

平成 27 年 度
第 8 回 輪島市子ども・子育て会議 議事録(要約)

会議日時 平成 28 年 2 月 19 日(水)13:30～16:00

会 場 輪島市役所 4 階 第 1 会議室

出席者

委員	大工 ゆき子
委員	瀬例 有子
委員	村元 悟
委員	藤山 壱史
委員	坂井 和美
委員	細川 正雄
委員	大瀧 和賀子
委員	友延 和義
委員	日南 靖
委員	角 悦子
事務局	北浜 陽子
事務局	棟 信子
事務局	毎田 純子
事務局	殿田 憲司
事務局	中田 博康

次 第

- 1 委嘱状交付
- 2 開 会
- 3 市長挨拶
- 4 委員紹介・事務局紹介
- 5 会長の選出
- 6 議 件
 - (1) 子ども・子育て支援新制度について
 - (2) 子ども・子育て会議の概要について
 - (3) 輪島市子ども・子育て支援計画の概要について
 - (4) 平成 28 年度における計画の推進について(案)
 - (5) その他
- 7 閉 会

会議内容の要約

議件1. 子ども・子育て支援新制度について

事務局からの説明

- 平成27年4月からスタートした子ども・子育て支援制度の目的や内容を説明。

議件2. 子ども・子育て会議の概要について

事務局からの説明

- 輪島市子ども・子育て会議について、設置根拠や所掌事務について説明。

議件3. 輪島市子ども・子育て支援計画の概要について

事務局からの説明

- 平成27年3月に策定した輪島市子ども・子育て支援事業計画に沿って、概要説明。

議件4. 平成28年度における計画の推進について(案)

事務局からの説明

- 幼児教育・保育の量の見込みと提供体制について(案)

平成27年度の変更点 河井保育所 H27.11.1に移転、かわい保育園と名称変更

平成28年度の変更点 わじまミドリ保育園 定員の変更

- 多子世帯・ひとり親世帯等の保育料負担の軽減について(案)

保育料は、国が定める上限額の範囲内で市が定めることになっており、詳細がわかり次第本市の保育料を改定する予定。

- 利用者支援事業について(案)

平成28年度から輪島市子育て支援センターに利用者支援専門員を配置し、相談の窓口とする。

- 輪島病院における病児保育事業について(案)

市立輪島病院で行っている病後児保育を、病児も対応できるようにし子育て世代の共働きなどの親が安心して働くことができる環境を整備する。

- 病児保育事業低所得者助成事業(案)

本市において実施する病児保育事業を利用する保護者に対し、病児保育利用料の一部を助成することにより、子育て家庭の経済的負担の軽減および児童福祉の増進を図ることを目的として、平成28年度から実施予定。

●まちな児童クラブの移転について(案)

現在の実施場所が町野小学校から約1km離れていること、また建物が昭和48年建築のため老朽していることから、保護者からもより近い実施場所への移転の声がある。

→本市としては、児童の安全性、保護者の利便性を考慮し、町野小学校内の余裕教室を移転先として検討。

●放課後児童クラブにおける利用者負担軽減事業について(案)

ひとり親家庭の父又母の放課後児童クラブ利用に係る経済的負担を軽減することで、児童の健全な育成を図るとともに、ひとり親家庭の父又は母の就業・自立を促進することを目的として、平成28年度から実施予定。

●在宅育児家庭通園保育モデル事業について(案)

石川県在宅育児家庭通園保モデル事業実施要領による事業説明。

平成27年10月から和光幼稚園・あいこう園、認定こども園 海の星幼稚園で実施。

平成28年度についても事業継続。

●三世代ファミリー同居・近居(2km)促進事業について(案)

子育て家庭の精神的不安を解消するとともに、共働きの親が、祖父母世代から直接サポートを受けられるような子育て環境を拡大させるため、祖父母・親・子の三世代が、新たに同居または近居をするため、住宅の新築や増改築等をする場合に費用の一部を助成。

平成28年度から実施予定。

●輪島市こども医療費助成事業について(案)

・平成26年11月 1ヶ月あたり1,000円の自己負担を廃止し、市内の医療機関等に受信する場合は現物給付。

・平成28年1月 県内の医療機関等について、現物給付。

・平成28年10月 助成対象を「15歳まで」から「18歳まで」に拡大予定。